



学校だより



NO.2
東京女学館小学校
令和7年5月2日

引き出しづくり

小学校長 盛永 裕一

昨年十一月、京都を訪れる機会がありました。ちょうど紅葉の時期と重なり、外国人を含む多くの観光客でにぎわっていました。予定の隙間を縫って清水寺を訪れてみると、舞台からみる紅葉の景色はすばらしく、中学の修学旅行以来の景色に感動を覚えました。

そこで森清範 清水寺貫主の著書(※)と出会いました。著者の森氏はその年の世相を端的に表す一字の漢字を、年の暮れに清水寺の「舞台」で書かれる方です。その本の中に、このような一節がありました。



千本の山桜を清水寺に植えたのですが、その年の夏、日照りつづきで葉がぐったりしました。もう可哀想で、見ていられなかったものですから、植木屋さんに「こんな日照りつづきやのに、あんた水やらへんのかいな」と私は言ったのです。すると植木屋さんは、こんなことを言いました。この桜は、確かに水を欲しがっている。けれども今、水を与えては「日照りがつづけば水がもらえろ」と思う弱い桜の木になるでしょう。そうなるこの木は将来、日照りの時に細い根っこからちょっとも水を吸いとりて生きていこうとする強い木にならない。つまり自立できない。

これが植木屋さんの答えだったそうです。何かを子どもが欲しがったら、すぐにでも、ふんだんにこれを与えようとするのは、植木屋さんの弁を聞く前の私の前と同じです。と著者の言葉が添えられていました。

この一節に、私は子育てのヒントがあるような気がします。子どもが、何か問題にぶつかった時に、私たちおとなは、すぐに解決の方向性を与えてはいないでしょうか。お友だちとのトラブルを抱えたときに、代わりに解消するような行動をとっていないでしょうか。そんな問いかけを突き付けられている気がします。

私たちは生きていく中で、様々な問題に遭遇します。もちろん子どもも世界も同じです。宿題を期日までに提出するには、苦手な教科を克服するには、お友だちと仲直りするためには、少し成長すると、入学試験や資格試験に合格するためには、この企画を成功させるためには、遭遇する問題は様々です。

そんな時、堂々と問題に立ち向かうためには、経験が必要です。自分で解決できたという自信がものを言います。おとなになって問題に遭遇した時は、今までの経験や成功体験という自分の「引き出し」から解決の方策を引き出して、堂々と問題に立ち向かうのです。そう、引き出しをひくのは自分自身なのです。

ご家庭でも、この「引き出し」をたくさん作ってあげてください。いつも、周りの大人たちが引き出しを与えていては、自分で引き出すことはしなくなります。指示待ちになってしまうからです。

今年度も、ご家庭と学校が協力して、この引き出しづくりの営みをやっていきましょう。未来を担う子どもたちが、たくましく生きていくための素地づくりです。

(※) 参照 一文学説法観音のころ 森清範 佼成出版社

うつくしい花をさかせましょう

1年担任

1年生のみなさんが女学館小学校に入学する日を、学校のみんなで心待ちにしていました。

入学式の日、はじめてみなさんのお顔を見た時、「なんてかわいらしい1年生だろう」と思いました。ここにいる1年生とこれから毎日一緒に過ごせること、大きく成長していく姿をそばで見られること、とてもうれしく感じました。

入学してから早3週間、自分でおきがえをしたり、上手にリボンを結んだり、一人でバスに乗ったりと、毎日いろいろなことができるようになっていく姿を見ていると、これから先どんな素敵なお姉さんになっていくのか、楽しみでなりません。

6年生のお姉さまのごあいさつにもあったように、みなさんは今、花の種。これから出会う先生やお姉さまからの愛情、学校で経験する様々な出来事が、水となり肥料となって、大きく成長していくことでしょう。学校生活では、楽しいこともあれば、時には困難もあるかもしれません。それでも、強い根を張り、力強く乗り越え、それぞれの美しい花を咲かせていくことを願っています。

教育は、学校だけで行えるものではありません。ご家庭とも手を取り合って歩んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



温かい心と桜に囲まれて

1年A組 保護者

今年の春は、寒さが長引いた影響で桜の花が入学式の日まで美しく咲き残り、私どもの門出を優しく、そして華やかに彩ってくれました。入学式の朝、憧れのセーラー服に身を包み、胸元には真新しいリボンを結んだ娘の姿を目にしたとき、幼い頃の思い出が鮮やかによみがえり、これまでの成長を改めて深く実感し、胸があつくなる思いでございました。東京女学館の校門をくぐる際、娘はやや緊張した面持ちでございましたが、校舎のベランダよりお姉様方が手を振りながらお祝いの言葉をかけてくださったおかげで、その表情も一気に和らぎ、晴れやかな笑顔を見せておりました。入学式では、お姉様方による美しい歌声のハーモニーに心打たれ、先生方の温かいお言葉や在校生代表のお姉様のお話に深く感銘を受け、大変心温まる式に感謝の気持ちでいっぱいになりました。入学式後、娘が毎日楽しそうに学校のお話をするのは、ひとえにお姉様方や先生のご指導とご配慮のおかげと存じます。心よりお礼申し上げます。また、式中に校長先生よりお話いただいた「入学あいさつ」のお言葉を大切に胸に刻み、これからの6年間、東京女学館にて学びを重ね、友情や協力の大切さを学びながら、人として大きく成長してまいりますよう、温かく見守っていく所存でございます。

入学の喜びと希望を胸に

1年B組 保護者

麗らかな春の陽射しに包まれ、娘たちの入学を祝うかのように咲き誇る桜に迎えられた、晴れやかな入学式となりました。式典では、盛永校長先生より、挨拶の大切ななど学校生活を送る上で土台となる心構えをわかりやすくまとめた「入学あいさつ」のお話を賜り、新1年生達への温かいご配慮と深い愛情を感じました。少し大きめの制服に身を包み、緊張と期待の入り混じった面持ちながらも、元気に「はい!」と壇上で返事をする姿には、小学生としての大きな第一歩を踏み出した実感が強く湧きました。また、在校生のお祝いのことばや、お姉様方からの校歌を歌いあげる清らかな歌声から、受け継がれてきた歴史と娘の未来への希望を重ね、目頭が熱くなりました。早くも入学から3週間が経ち、諸先生方の温かいご指導のもと「今日は健康診断をしたよ。」「こんなお友達ができたの!」と学校であったことを楽しげに話す娘の姿を、日々愛おしく見守っております。子ども達が伝統ある東京女学館で幅広い豊かな経験を重ね、心身共に健やかに成長してくれることを願ってやみません。これからの6年間、親も学校と共に誇りをもって歩んでまいります。



対面式 4月23日（水） 体育館にて 児童委員会担当教諭

上級生が待ちに待った、新1年生との対面式。上級生や先生方の「ようこそ」の気持ちがかもった拍手で、体育館にかわいい妹さんの1年生が入場してきました。温かな空間に包まれた体育館では、はじめに6年の児童委員が歓迎の言葉を送りました。2～6年生の「1年生さん妹さん」の明るい歌声には上級生の喜びもあふれていました。1年生からも「お姉様方を見習って、心のやさしい1年生になります。よろしくをお願いします。」と全員で声をそろえ、立派にご挨拶をしました。その後、児童朝会の列に並び、全校児童そろって校長先生のお話を聞きました。

対面式のあいさつ

6年児童委員

1年生のみなさん、おはようございます。

私たちは、みなさんに会えることをとても楽しみにしていました。みなさんの笑顔を見てみると、温かな気持ちになります。そして、私も1年生の時、緊張していたことを思い出します。学校はお勉強をするだけではなく、お友達と元気に遊べる楽しい場所です。困ったことがあったら、先生や私たち上級生になんでも聞いてくださいね。優しく丁寧に教えてください。学校生活では、たくさんの行事があり、5月には、ここにいる全員で力を合わせる、運動会があります。お姉さま方とダンスをおどったり、全力で走ったりします。一緒に楽しんで取り組みましょうね。これから、お友達や私たち上級生とたくさん思い出をつくりましょう。



健康診断を終えて

養護教諭

全校健康診断を4月21日（月）に実施しました。本年度より業者委託となりました。検査にはたくさんの技師さんや女医の方々が来校されました。

時間になり順番に子どもたちが健診を受けにやってきました。静かにしゃべらず、先生方のお話をしっかり聞いて受けることができました。その姿がとても素晴らしいとほめていただきました。本校の先生方にもお手伝いいただき、無事に終わることができました。

健康診断の結果について、早めに受診をお願いする方には、プールが始まる前までに受診をしていただきたく個別にお便りをお出ししています。全体の結果は夏休み前にお知らせいたします。



クラブ説明会

担当教諭

4月18日（金）に4～6年生でクラブ説明会を行いました。5、6年生たちは、これからクラブを選ぶ4年生に向けて、たくさんの4年生が入ってほしいという強い思いをこめて、工夫を凝らした発表をしていました。発表が終わると自然と歓声や拍手が起こり、4年生はお姉さま方がクラブで制作した作品や演奏、スポーツの技を間近で見て、努力を続けることのすごさを実感していたようです。

クラブ活動は、学年を超えて共通の興味・関心をもった児童が集まり、ともに高め合うことができる子どもたちの大好きな時間です。また、クラブを通して東京女学館の伝統を伝えていく大切な時間でもあります。児童が生き生きと楽しんで取り組む姿、そして大きく成長する姿を楽しみにしています。



5月の生活目標:集団生活を上手にする

新学期がスタートして1ヶ月、少しずつ周囲にも目が向けられるようになってきているのでしょうか。今月の目標は「集団生活の規律を守る」ということがねらいです。学校では、集団生活を通して仲間や先生との関わり方、上手な生活の仕方などを多く学びます。いつも近くにいる友だちのことから、自分と関わる身近な方々のことを考えて行動できるように、学年の発達に合わせて言葉がけをしてまいります。また、登下校時にもまわりの方にご迷惑をおかけしないために、乗り物の中でマナーを守り、静かにすることを繰り返し指導してまいります。

5月の行事予定

- 1日（木）更衣（半袖または合服、夏帽子）
1年生ならし給食②
- 2日（金）体操朝会・1年生ならし給食③
各委員会（5月分）
- 3日（土）憲法記念日
- 4日（日）みどりの日
- 5日（月）こどもの日
- 6日（火）振替休日
- 7日（水）TV朝会・1年生給食開始
- 8日（木）1年生iPad配付・説明会
- 9日（金）体操朝会
- 12日（月）中高グラウンド使用〔～18日（日）〕
- 13日（火）尿検査②

- 17日（土）運動会
- 18日（日）運動会予備日（17日中止の場合）
- 19日（月）振替休業日
- 20日（火）運動会後片付け（1～4年生3校時より登校）
- 21日（水）1・2年生なかよし遠足
- 22日（木）避難訓練・月曜時程
- 23日（金）体操朝会・クラブ活動開始
- 28日（水）4・5年生日光校外学習〔～5月30日〕
給食試食会（1年生）
- 29日（木）親子給食（6年生）